

障がい者が社会参加する場の拡充に関する請願

【請願要旨】

障害者雇用率の引き上げや、国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律の施行などにより、障がい者の就労を後押しする法整備が進みつつあります。町田市においても庁舎内をはじめ各所で、障がい者が作った物品の販売や、公園の清掃、花壇の管理などが社会福祉法人等に業務委託されており感謝しております。私ども町田市社会福祉法人等連絡会は、このような状態が安定的に継続しさらに拡充されることを願っております。

さて、障がい者が街の中で暮らすことは、当然のこととして市民の理解を得られるようになりました。次の段階は、障がい者がひとりの市民として多くの人たちと自然にふれ合い、社会に貢献し役割を担うことであると考えます。「この子らを世の光に」という言葉がありますが、私どもが運営する事業所を利用者される障がい者は、その存在そのものが周囲の人たちを勇気づけ、人としての学びの機会を与えてくださいます。障がい者の居場所作りにとどまらず、地域社会への出番作りを推進してまいりますようお願い申し上げます。

【請願項目】

- 1) 国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律の施行に伴い、町田市でも①障がい福祉事業者等への業務委託の拡大、②障がい福祉事業者等の製品等調達の拡大、③調達の目標額の設定、④公契約における障がい者雇用促進、などを盛り込んだ「障がい者就労支援施設等からの物品等の優先調達の推進を図るための方針」を策定してください。
- 2) 指定管理や業務委託などの契約の際には、障がい者の社会参加の出番作りを工夫してください。
- 3) 指名競争入札の際には、「障がい者雇用」「障がい福祉事業所等からの物品調達」「障がい者の職場実習」などを優先指名項目として充実させてください。